

【なんか日本の物価がめっちゃ上がった気がする・・・という話】

⇒編集後記で（４５ページ）

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

**【FXで稼ぎすぎて３億３０００万円もの税金借金を負ったものの、
ついに復活したあの男が登場！】**

【この度、追徴課税「３億５０００万円」を完済いたしました】

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/38/>

(磯貝さんが「懺悔」して土下座してるLPが新公開)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

どうもゆうです！

こんにちは！

さて、ここ最近ですが日本の物価って・・・

すごい上がってませんか？

久しぶりに日本に久しぶりに

旅行にきたりするとすごい感じるのだけど

「なんか全てが全般的にすごい高くなってる・・・」

なんて私は思うわけです。

以前も帰国したときに「なんかお菓子のカントリーマアム」

が小さくなってる・・・

なんてことを書いたものですが、

最近の日本の物価上昇ってデータではほとんどしていない

ということですが、

生活していると、すごい物価って体感で上がってるなど。

編集後記で！

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【3億5千万円の追徴課税を完済した
磯貝さんが「土下座」して懺悔してます】

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

さて、先日から開始した磯貝さんの案件ですが、

やはり世間的に

「磯貝は本当に国税に3億5000万円もの税金借金を

返済できるのか？」

ということで注目されていたので

すごい人気ですね～～

ちなみにこのたび、

磯貝さんが「懺悔ページ」を作って

【この度、追徴課税「3億5000万円」を完済いたしました】

とって土下座してるすごいLPも公開されたようです。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/38/>

それで、昨日配信したこちらの内容・・・

なかなか反響がありました。

やはり「自分で稼ぐ」も大事だけど
「自分で守る」も大事ですね。

PDFレポート

【なぜ国は磯貝さんの10億円が3000万円になったところで
課税で潰しにかかったのか？を考える！】

http://fxgod.net/pdf/10oku_3000man.pdf

ちなみに、仮想通貨の「元」億り人の人たちが

今どんどん差し押さえされてるってのは

私の信頼できる億トレーダーさんの筋情報だけど

もう結構悲惨らしい。

一部はネットでも出ている。

本当に容赦ないと。

そして・・・この磯貝さんのように「這い上げられる」人ってのは

そこまでの胆力持ってる人は少数で

彼のように「復活する方法」を知らないわけですから

やはり中にはこの「復活する方法」を知らずして

一生「税金借金」を払い続ける人もいるんでしょう。

そして恐ろしいことにこの

「払えない数億円の税金」ってのは磯貝さんの場合は

「1日5万円の利息」がついたらしい・・・

「1日5万円の収入じゃなくて、利息、延滞金」

です・・・

これでも磯貝さんは元金返したんだからやばいんですよ。

完済私も彼ができるのかどうか？はだからすごい

注目してみていたのです。

なので今回の復活は心から、おめでとうございます、

ということでメルマガでも紹介させてほしかった

わけです。

きっとその間多くの検証をされただろうから

彼の案件もどうなるかは注目です。

それで、「1日5万円の延滞金」がつくならば・・・

一生その個人を税金借金地獄に落として

ずっとその人が多額の税金を払い続けてくれる

のでありますから

国家としては「うれしい」ですね？

税金いっぱい、とれるんですから。

そして彼らは「ゆがんだ正義感」を持つてるから

そこで「私たちは税金を正しい社会保障のために

使ってるから、この税金は素晴らしい」と

思い込んでるわけです。

自己洗脳をそうやってしてる。

けど実態は彼らの給料やボーナスになるんだけど。

実際に、「国家公務員給料5年連続アップ」

も報道されたとおりです。

まあだから国家は恐ろしいということで

それなので政治学では唯一の対立図式は

「民衆 VS 国家」でまず最初始まるわけですね。

政治学の話って難しそうですが、こういう実例で

理解したら・・・結構分かりやすいですよ？

だから各国では国家が好き勝手課税できないように

沢山の縛りってのが日本以外はあるわけですね。

それで最後に書きますと、私が大人になって

というか子供のころからなんとなしに分かっていたけど

おっさんになってはつきり認識したことがあって

この「借金地獄に突き落とす」ってのが

今の世の中の本当に怖い構図なんです。

こういうのこそ、学校では絶対教えてくれないけど

現代日本人の私たちが絶対知っておかないといけない

知識ですよね～

PDFレポート

【なぜ国は磯貝さんの10億円が3000万円になったところで
課税で潰しにかかったのか？を考える！】

http://fxgod.net/pdf/10oku_3000man.pdf

それで以下は引き続き事務局さんからのメッセージです！

=====

こんにちは。

FX 業界で伝説的な
トレーダーとして
知られるあの方が

1 万円から
3 億 5 千万円を
稼ぎ出した手法に

乗っかる権利を
あなたに
進呈してくれます！

これは大チャンスです！

今すぐ動画を
ご確認下さい！

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/38/>

この権利に
乗っかってしまえば

誰でも再現性
100%の状態

1万円から
3億5千万円という
途方もない金額を
目指せるということです！

さらにですよ？

権利に乗っかる
だけですので、

知識や経験は
一切必要なく

老若男女誰でも
稼ぐ事が可能だと
言います。

思わず本当ですか？

と突っ込みたく
なる内容ですが、

この稼ぎ方を
生み出した方が
半端ない人なんです。

その人物とは
かつてFXで
10億円を稼ぎ出し、

多くのメディアで
取り上げられ、

一躍時の人となった
磯貝清明さんと
いう方になります。

その磯貝さんが
なんで3億5千万円を、

作った手法を進呈
してくれるの？
といいますと、

実は磯貝さんは
10億円を
稼ぎ出した後

脱税の罪で
起訴され、

3億5千万円という
莫大な額の

追徴課税を
支払う事態に
陥ったのです。

一般人なら
絶対に払えない
金額ですが、

なんと磯貝さんは
たった一つの手法で

3億5千万円という
莫大な追徴課税を
完済したということです！

それだけでも
驚きですが、

磯貝さんは
自らが犯した
過ちを反省し、

経済的に困っている
人たちを救うべく、

たった1万円から
3億5千万円を
生み出した稼ぎ方を

誰でも使えるように
マイナーチェンジし、

今回公開して
くれるという事です！

しかも、
この稼ぎ方は

何より堅く
稼げるのが、

大きなメリットと
なっています。

何故なら
磯貝さんは、

3億5千万円の
追徴課税を
返済している時、

毎日「5万円」、
月に「150万円」
利息を払わなければ
ならなかったと
いいます。

つまり、
より堅く着実に
稼ぐ必要が

あったと
いう訳ですね。

損失を
出してしまうと
返済に間に合わ
なくなるので、

とにかく堅い
稼ぎ方である事は
確かなようです。

完済を記念に
公開してくれる
という事ですので、

このタイミングに
磯貝さんの
情報をゲットした
あなたは、

非常に運が良いと
思います。

今なら
FX 業界の
レジェンドである

磯貝さんが
生み出した稼ぎ方に

乗っかる権利を
受け取る事が
出来ますので

今すぐ動画を
ご確認ください！

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/38/>

PS
最近は、
どこの誰だか
分からない、

講師たちが

詐欺まがいの
ノウハウを公開し、

逮捕者まで
出ている状態です。

ですが、
磯貝さんは
本名も明かし、

動画には奥さんも
登場して
いますので、

あなたにも安心して
ご覧頂ける内容と
なっています。

今回の稼ぎ方は
一定期間を
過ぎてしまうと

二度と観れなく
なってしまいますので

お急ぎ下さい！

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/38/>

PS2

**動画ページに
コメントを
書いてもらおうと**

**漏れなく
受け取れる**

**かなり
強烈な特典が**

**磯貝さんより
ご用意されています。**

**私ももちろん
受け取った
のですが、**

さすがは
FX 業界の
第一人者である
磯貝さんですね。

これまで
全く聞いた事もない

かなり貴重な
内容がビッシリと
詰まった内容に
なっています。

この特典を
受け取るだけでも
絶対にお得です！

ですが、
かなり強烈な
内容の為、

特典を手に出れる
時間が限定
されていますので

お急ぎ下さい！

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/38/>

=====

以上です！！

それで磯貝さんがおっしゃってるのが以下ですね。

(引用)

=====

磯貝清明（いそがい きよあき）と申します！

磯貝清明

年齢 41

私は 2005 年に FX を始めました。
100 万円の投資資金から始め、
3 か月後には 3 倍となり、
2006 年には 1 億円を突破。

そして 30 歳の時に

資産 10 億円を突破する事が出来ました。

「日本で一番ポンドを持つ男」と
マスコミから呼ばれ

家賃 75 万円の六本木ヒルズに住み、

成功者の証であるスーパーカーのランボルギーニを 2 台所有して

まだまだ FX で将来 1 兆円を目指す！
そんな気持ちでいました。

今考えると完全に浮ついている、
そんな生活を行っていました。

しかし 2008 年 9 月に起きたリーマンショックにより

10 億円あった資産は一気に 3000 万円にまで減少しました。
さらに同時期にマルサが入り結果として

罰金、利息を含めて
3億5千万円の負債を追う事になりました。

まさに天国から地獄でした。

六本木ヒルズも引き払い
実家であるスクラップ工場の2階の3畳のスペースに住み込み

8年間かけて2018年9月に
3億5千万円を完済いたしました。

【リスクを徹底的に排除】

無一文になり0からいや-3億5千万円からの
再出発になりましたが、
私は完済をあきらめませんでした。

「絶対に完済する！」その強い思いで生活を切り詰めて
投資をするため節約をして
「1万円」を作り再びFXで投資をすることにしましたが、

毎月最低100万円の返済を国税側と約束していたので、

まさに「絶対に負けられない戦い」な訳で、
負けてしまえばそこで終わってしまいます。

10億円を稼いだもののリーマンショックの時に
資産を減らした事がある経験を活かし、

リスクを徹底的に排除して
背水の陣で臨みお金を増やす事に成功しました。

その為、10億円を稼いだ時とは全く違う、

全く新しい投資法を生み出して返済をいたしました。

毎月の返済があった為、
利益が溜まってきた頃に返済という流れだったので、

爆発的な利益を出せる複利が使用できない事もあり
投資資金が100万円になるまで苦労しましたが、
3億5千万円を完済いたしました。

その投資法を誰でも使えるように、
そして「ただ乗るだけで」
私の手法を使える状態になっています。

今回期間限定であなたも私の手法を公開いたします！

お金に困っている方、お金を増やしたい方必見です！

=====

以上です！！

それでこれ見たら「なるほどな」と私は思ったのだけど

毎日5万円の延滞金がつく状況で3億5000万円なんて

なかなか返せないものですが、

なるほど、上のようなこともスクラップ工場の経営も混ぜつつ

行っていたのだな、

と納得しました。

それで今回は彼の

「10億円を稼いだもののリーマンショックの時に
資産を減らした事がある経験を活かし、

リスクを徹底的に排除して
背水の陣で臨みお金を増やす事に成功しました。

その為、10億円を稼いだ時とは全く違う、
全く新しい投資法を生み出して返済をいたしました。
」

という言葉がありますが、

おそらく誰よりも この「ドカーンと負ける」ことの

恐ろしさを分かってるのが磯貝さんでしょうから

そこで10億円稼いだ「日本一ポンドを持つ男」と

呼ばれたときとは少し違う

「徹底的にリスクを排除した」のが今回の

案件のようで、検証しがいがあると思いました。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/38/>

それで今回・・・

「懺悔ページ」が出来上がったそうですが、

磯貝さん・・・

「土下座」してます。

【この度、追徴課税「3億5000万円」を完済いたしました】

と、書いていますね。

これ、私は最初見たとき笑いました。

まあすごいバイタリティですね。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/38/>

それで磯貝さんはまさに「税金借金地獄」に落とされて

これはもうあらゆるメディアで、テレビでも新聞でも雑誌でも

FXで10億稼いで転落した男ってことで

知られていたわけで

私の先生の副島先生の書籍にも当時の国税がやってきて

追徴課せられる生々しい、ちょっと怖いぐらいの

話を色々語られていましたが、

ここでなんと3億5000万円っていう大金を完済した、と。

それで完済しただけじゃなくて

こうやって「土下座」交えて新しい案件をやってくる

その「生きるエネルギー」ってすごいと思いませんか??

まあ色々悩んでる人は多いと思いますよ。

毎日こうなんか生気が抜けてる感じだ、とか

満員電車いやだ、とか

借金が数百万円ある、とか

鬱っぽい、とか

日々の生活でいっぱいいっぱいです、とか。

けどどんな人も「3億5000万円の借金地獄」は

味わっていないと思いますし、

さらに磯貝さんの場合は当時マスメディアにやはり

犯罪者ってことで集中バッシングされた過去がある

わけです。

もう面白おかしく彼の

「磯貝清明」っていう名前が30代のころに報道された。

実際FXやってる日本人で「磯貝」の名前を知らない人は

たぶんいない。

私の周りの投資家の方々も「磯貝さん完済したってよ

なんか案件でてるよ」

って話題になってました。

それくらい磯貝さんの税金の件は有名ですよ。

それで当時は3億5000万円ですから、

「返せないでしょ」とまで言われていたけど・・・

こうやって完済してきて、

そしてこんな「懺悔ページ」も作って

一気に「完済しました！」とやってきたのが磯貝さん。

その「生きるエネルギー」から私たちは学ぶ点がありますね。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/38/>

それで磯貝さんは以前はポンド円で10億円も稼いでいた

ということですが、

ただここで「欠点」はあって、それがリーマンショックとかで

3000万円に減らしてしまったということです。

そこで国税に襲い掛かれたと。

3億5000万円の借金をそれで負った彼だから

「負けることの恐ろしさ」はよく分かってるわけですね。

たぶん多くの方は「負けること、リスク排除」を仮に

重視しなくても

10年間借金地獄というのは味わったことがないけど

磯貝さんは味わってるわけですから。

なので彼いわく

「10億円を稼いだもののリーマンショックの時に
資産を減らした事がある経験を活かし、

リスクを徹底的に排除して
背水の陣で臨みお金を増やす事に成功しました。

その為、10億円を稼いだ時とは全く違う、

全く新しい投資法を生み出して返済をいたしました。

」

ということで、リスクを徹底的に排除する

ということにこだわったらしいです。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/38/>

といってもシステムトレードでも

良くある話として

システムトレードは売り切りで

その後、勝てなくなるということはあるわけですね。

それで事務局さんいわく

「勝ち続けるには、

変化し続ける市場への対応が

必要になりますが、

「THE・リベンジ」では
常にバージョンアップを
していきますし、

市場を監視して
急な災害等が起きたときの
リスク対応もしております。」

ということで磯貝さんが常に市場変化に対応して

バージョンアップをしていくということを

今回計画しているようです。

磯貝さんの税金破産の事例を見ても

100%や絶対はないので、妄信しすぎるのもよくないとは

感じますが、

ただかつて「日本一ポンドを持つ男」とまで

言われた男で

その失敗の教訓も生かされたものでしょうから

なかなか注目ですね～

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/38/>

それで私が思ったのが今回の「懺悔ページ」で

磯貝さんが土下座してしまってますが

ただ「目が死んでない」ですよ。

この彼の目がすごい、です。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/38/>

それですね、2018年くらいに私は磯貝さんの

インタビューを見たのだけど

去年あたり、「どうも磯貝さんがあの3億5000万円の

借金を返済しそうだ、どうやって??」っていうのは

結構言われていた。

だから表のメディアでは言っていない方法があったようですね。

んで、そこで彼が言っていたのがこの前書いたけど

「国税には感謝してますよ。

だって僕を有名にしてくれたのは国税だから」

なんて言っていたわけですね。

これはもうすごい心理だと思いますが

ちくしょ〜どころじゃなくて表のメディアでは

「国税に感謝してますよ」なんてことを彼は言っていたわけです。

これは副島隆彦先生との対談本でも

彼はその攻撃性を表に出すことなく

ただ、淡々と返すことにした、と。

ただ彼のこのLPの目見たら分かりますが

「すさまじいまでの反骨心」がページで表現されてるわけです。

そして今回の案件の案件名が

「リベンジ（復讐）」なんです。

そう、だからこれが大人ってもので、表向きは色々

メディアのこともあるから、良い子を振舞うけど

中では闘志が燃えていると。

それがこのページ見るとなんとなく分かってきますよね。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/38/>

ということですので面白い案件ですね。

期間限定ではありますのでお早めに見たほうがよいと思いますが

こうやって、3億5000万円を「完済」して

それでネット上にこうやって「完済したぞ」と

戻ってきて

そして案件化されてる流れですが

やはり面白い業界だ、と私は思います。

それで私たちが学べるのが、やはりこうやって

「どん底から復活してきた人」からなんですね。

磯貝さんの場合、「丸く」なっていないのが分かる。

もう国家にあんだけいじめられて、それで国税のリークで

マスコミに総叩きにさせられたら・・・

やっぱりそれこそモーニング娘のよっしーさんみたいに

生気を世間というものから奪い取られると思うんです。

そこで世間からの集団リンチで生気を失う人はすごい多い。

けど磯貝さんの場合、3億5000万円を10年ほどかかったけど

「完済」したし、

その後彼のこの姿見ると、

「闘志」が以前よりも強い感じですよ。

たぶんこの10年間、

「色々言われてるけど完済して、

その這い上がってきた姿を持って世間に訴えかける」

くらいのことを考えていたのかもしれませんがね。

「出る杭は打たれる」といわれますが

そこでいったん思いっきり打たれた杭が磯貝さんで

その杭は地下深くまで打たれてしまいましたが

そこからまたその杭は這い上がって

さらにもっと大きく「出る杭」になろうとしてるわけです。

この強さ、人間のエネルギー、これがすごい。

それで私たちが学ぶべきはまさにこういう這い上がってきた

地獄からよみがえってきた人からなのかな、

って思います。

そこにこそ、その過程にこそ、人生における

生きるヒントが

ありますね。

「強い」というのはこういう人のことを言うのでしょうか。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【FXで稼ぎすぎて3億3000万円もの税金借金を負ったものの、
ついに復活したあの男が登場！】

【この度、追徴課税「3億5000万円」を完済いたしました】

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/38/>

(磯貝さんが「懺悔」して土下座してるLPが新公開)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

=====**編集後記**=====

さて、私は日本に旅行しにきていて、

やはり母国なので落ち着くな～とは思いますが

ただ結構ビビるのが「日本の物価」だったりします。

私は日本生まれ日本育ちの生粋日本人ではありますが

なので日本に住んでいたときは

物価もある程度慣れていただけ

マレーシアとか韓国とか台湾とかで生活して日本に来ると・・・

結構物価にビビります。

驚くっていう表現よりは「ビビる」って表現が正しいかな？

と。

日本にせっかく旅行で戻ってきたのですから

例えば友達と飯食ったり、居酒屋に行ったりするわけですが

これは日本に来ての楽しみの一つです。

まあ大変な中みんな頑張ってる。

それでお酒なんかは私は海外だと飲む機会がないのだけど

日本だとお酒なんかも飲みましてそれでみんなと話すわけです。

私はタバコやるけどお酒はほんと年に数回飲むかどうかって

感じですが

日本の人たちと酒飲みながら話すのは楽しいものです。

ただ・・・

やはり驚くのが会計のときでして

すごい金額になるわけですね。

普通の居酒屋さんでも一人あたり4000円、5000円ってのが

当たり前なわけですが

これはマレーシアでは1食4000円というと

どこの高級貴族だよって感じの値段なんだけど

普通に日本人はそれを定期的に払ってるわけで

すごいな・・・と改めて海外に住みだして自国の生活を体験すると

思います。

それで居酒屋さんなんかも全般的に昔より

高くなったな~と思ひまして、

私が学生のころは一人2000円台とか3000円台で

普通に飲めた記憶あるんですよ。

けど随分どこも値上がりしたんだな~と。

また、この前私は「すき家」に行ったのです。

マレーシアにもすき家はあるんだけど

私は若いころ「すき家」で育ちましたから

「すき家」が私の体を作ってましたからね、

やはり懐かしくて行くわけですよ。

しかし・・・驚いたのが価格でして、

安いメニューもあるっちゃあるんだけど、

私が好きなのがすき家のマグロたたき丼でして、

すき家のマグロたたき丼ってほかの店より安く

結構おいしく食べられるので昔から好きで頼むんです。

あとはチーズ牛丼もおいしい。

これが特盛だとなんとマグロが2倍になって

たっぷりのネギトロ丼を食べられるので

それが最高だったんだけど、

これが以前は確かセットで700円台とかで

食べられた記憶あるんだけど

今はというと1000円近くするんですね。

すき家で1000円・・・

いや、だから結構ビビりました。

おとなしく牛丼頼んだほうがいいんだな、と。

これは「うなぎ」なんかもそうで、うなぎ丼って

今の若い人は知らないだろうけど、

すき家なんかでうなぎが2枚乗ってるものが

昔は700～800円で食べられたんだけど

もう今はその値段でうなぎ 2 枚は食べられないのではないか？

と。

普通に 1 2 0 0 円、 1 3 0 0 円くらいするんでしょう。

それで、また私はこの前よくいくお寿司屋さんに

行った訳です。

ちなみに寿司屋とか言うと高級な感じもあるわけですが

私が行くのは「1 皿 1 0 0 円！」とかどでかく書いてるところが

メインです。

私はどんだけ稼いでも、生活レベルは派遣のときと同じだったり

します。

ちなみにこれは友達に言うと結構珍しいケースだそうです。

ただやはり普段節制してると世界の株式とかで

「これ買いたい」って時に躊躇なく大きなお金で

企業に貸付できるっていうメリットはある。

消費を切り詰めると、投資額は必然的に大きくなるので

私は寿司屋も100円寿司に行くわけです。

しかし・・・私が驚いたのが私がいく100円寿司は

ちょっとよいところで、

もう港でその日水揚げされたものを

水槽にいれてそのまま新鮮な状態で握ってくれるところで

100円ってことで

すごい海に近いところなんですね。

ちなみにこれは豆知識で私は熱海に住んでたけど

海に近いすし屋で大衆の100円寿司とかでも

私は時々仕事関係で 久○衛さんとか高いところも

行くけど、そういうところより新鮮であった場合

100円寿司のほうがうまかったりもします。

どんなに職人の技術が高くても 魚の場合新鮮さが

結構物を言うんで、

新鮮であった場合100円でもすごいおいしいんです。

だから海の近くで新鮮な魚をずっと食べていた私からすると

東京の寿司屋はすごい高いけど味は？というと

確かに美味しいけど、新鮮さにはかなわないような気がする

と思います。

んで私は安く新鮮な魚が食べられる100円寿司屋に時々

行くんだけど

これが驚いたのが以前100円で提供されてた商品

3年前は100円だったものが

7割がた、150円とかになってるんです。

だから3年間で1.5倍になってるものが多いんですね。

100円をキープしてるものもあったけど

150円に値上げしてるものが7割くらいだったなど。

だからびっくりしました。

ちょっと日本離れて時々帰国してお店に行くと

「なんかすごい値上がったな」なんて感じますよね。

たぶん、定期的にそういうお店行ったら

1品ずつ値上がりがあって

「徐々に」値上がりするわけですけど、

海外在住者の場合は1年2年に1度とかで帰ってきて

その物価に接するので

比較が1年前とか2年前なんだけど

1年とか経過して行って見ると「すごい値上がった」と。

また私はコンビニに行くわけですが

それこそアセロラドリンクとかは好きで

ビタミンC取れますから、ちよくちよく買うんだけど

「あれ??こんな小さかったっけ?」

っていう感じで

なんかサイズが小さくなってるんですね。

値段はあまり変わらないけど、「小さくなってる」

ものがやたら多いなど。

この前もカルピス買ったんだけど、

カルピスは昔は2リットルとかで売られていて

もっと大きい容器だったように思うんだけど

1. 5リットルとかになっていて値段は変わらないか

少し高くなってるわけです。

バスもそうでした。バスは私が日本にいたときは

200円とかだったのに今だと210円以上するんですね。

220円近くして結構値上がりしていて驚いた。

電車も。

ちなみに日本の電車賃なんかは結構ビビるわけで

ちょっとでも移動したらマレーシアにいたころの

一日の食事代を電車代だけでオーバーするわけで

これはもう驚くというかビビるのです。

ちなみに私が昔非正規で日本で働いていたころは

まさに「デフレ」って言われた時期で

牛丼なんか吉野家で250円で食べられた時代です。

日本円の購買力が結構高かったんですね。

だからあらゆるものが100円台で購入できたり

食べられたりしたもので

量も今よりは多かったと思います。

けど最近の日本の「自称デフレ」は少し違うと思ひまして、

物価が変わっていないと政府発表を見ると思いますが

体感としてはすごい物価上がっていると。

未だに3月の記事を見ると「デフレマインド」とか

そういう言葉がマスコミで使われていますが・・・

日本に久しぶりに帰国した私からすると

「デフレ??めっちゃ物価上昇してるんですけど」

と、思うわけです。

ちなみに2013年に私はアベノミクスを大きく批判しました。

けど当時、2013年は朝日とか毎日の左派系は

アベノミクスを記事で認めていたし、

読売産経の右も同じくでした。

(あれは安倍というよりは官僚の施策だから)

日本全体がアベノミクスは一定程度認めていたけど

私が当時書きまくっていたのが

「これから経済学の基礎通り解釈すると

ジャブジャブマネーによって、

日本の景気後退は実質進んで貧困化が進む、

(統計上は偽装するけど)

しかし物価は上昇するから

事実上スタグフレーションに近い状態に収束していく」

ってことでした。

これは日本円の購買力が必然的に低下していきますから

経済効率性も失われるから当たり前のことであるとも

と思いますが

けど日本の景気については一応表の情報では

「景気が良い」ということになってます。

けど私が見てる日本では東京の一部、新宿とか渋谷とか

その辺に行けば確かに街は夜も明るいけど、

ちょっと外れると、例えば渋谷から10分くらい歩くと

原宿なんだけど

原宿なんかはもう夜8時くらいから真っ暗なんです。

これは地方なんかに行くと結構深刻でやはり

夜はすごい真っ暗で怖くて、

韓国なんかは夜どこも商店が空いていて

明るいですから、

少し怖かったりするわけです。

んで友人の起業家さん投資家さん、あとは

タクシーの運転手に

「景気は良いですか？悪いですか？どう感じますか」

ってよく聞くのだけど

誰も景気が良いとは言わないんですよ。

これは厚生労働省官僚たちの統計偽装があるけども

実際は体感だと日本が好景気ってのは

実際に好景気な国を見てきたのにわかには

信じられないと。

ちなみに好景気な国のインフレの傾向として

やはり「メニューそのまま」だったりするんです。

どういうことか？っていうと

好景気な国ではインフレが進むわけだけど

「なぜインフレ物価上昇が進むの？」っていうと

需要と供給関係がありまして、

需要が供給よりすごく強いわけですね。

だから何かの商品を100円で売っていた商品も

どんどん人々が購入するわけで

接客も忙しいと。

もう店が回らないと。

だからそこで「値段少しあげても売れるでしょ」

ってなるわけで

メニューとか商品内実はそのままで値上げされたり

するんですね。

マレーシアとか韓国とかはそうです。

台湾も1度しか行ってないけどそうなんだろうと思う。

けど日本の場合、値上げはするんだけど商品がそのままな

ケースだけじゃなくて

いたるところに「容量は小さくなって実質値上げ」とか

そういう傾向が見えるわけで

これって好景気な国のインフレとはちょっと違うな

と思います。

どちらかというと「日本円の購買力が下がったことによる

日本円単位の物価上昇」

って感じですよ。

以前は100円出して買えたものが

110円出さないと買えなくなってくるっていう

物価上昇でして、すなわち日本円の購買力が

明確に低下しているってのが私を感じ取ったことです。

ちなみに日本や米国や欧州との円の関係はそこまで

強烈な変化はないわけですけど

ここで分かるのが「QE=ジャブジャブマネー」をやってる国々では

全体的に通貨価値が下がってるってことですよね。

ここで 政府は各国統計偽装なりをするんだけど、

例えば、実際の生活感ではどう生活しても物価が上昇してるんだけど

そこで「デフレだ」というんだけど

こういう統計偽装はおそらく相当強くあるんでしょうが

そこで通貨価値が下がって 日本円なりの購買力が下がりまして、

そこで景気もまた統計的にはよいことになってますが

実際は悪化してるわけで

スタグフレーションに近い状態ってのが進んでいると。

ただ、これは歴史の教訓があって

実は日本は昔同じようにスタグフレーションに陥ってる

わけです。

1927年に田中義一内閣がモラトリアム令を配布し、

各民間銀行に日本銀行が巨額の救済融資を行い、

取り付け騒ぎを鎮めたが、

再三の日銀特融による日本銀行券の増発によって、

不況の中のインフレの発生（スタグフレーション）に陥ってる

わけですね。

だからアベノミクスで日本銀行券の増発を沢山やってきた

日本だけど全く同じようにスタグフレーションになってるんだな～

と。

ただこの「スタグフレーション」って言葉は結構ヤバい言葉ですから

やはり統計偽装して

景気部門では「好景気」を偽装して

物価部門では「デフレ経済」を偽装してるんでしょう。

実態は不景気、物価上昇でしょうが

この2つが重なるスタグフレーションとなりますと

やはり失策となりますからなかなか本当のことは言えない

そんな2019年の日本なんでしょう。

ちなみにわたしが2013年に「日本は不景気の中の物価上昇が

進む」ってことを書いていて、

私はネットウヨという方に総バッシングを受けたんだけど

今思うとあれは官僚の工作人員の人たちだったんだなと。

実際にどうみても2019年の日本ではスタグフが進んでいて

これは投資家のBNFさんも以前おっしゃってたけど

私が「日本を出よう」と考えたのも実はこの辺の

経済状況を自分なりに分析してたからです。

すなわちいくら稼いでも満足に資産が増えない時代に

日本は突入していくって当時から考えていて

海外移住も視野に入れてましたんですよね。

んで2019年なんかの日本の物価を体感すると・・・

やはり私から見るとスタグフレーションに見えて仕方ない

わけです。

ちなみに以前なんかはポールクルーグマンってこれは

色々問題が指摘される人でもあるけど

彼も「日本はスタグフに入っていく」なんて言ってたけど

実質はスタグフレーションなんでしょう。

ただ1920年代のスタグフレーションのときも

官僚たちはそれをしっかり認めなかったわけですから

そういう意味では今も同じなのかな、とは私を感じ取ったことです。

だからインフレ率2%をなんとか達成と数年前からやってるけど

とりあえず私のよく行く飲食店では十分インフレ率2%を

達成してますので、

そういう意味ではインフレ率なんかは政府発表はありますけど

それよりも実際の 自分がよく行く店 なんかを基準に

平均化して考えたほうが実際の政府が発表しないインフレ率に

近いのかな、とも思います。

インフレ率を測る基準として政府が「いったいどういう商品

どの商店の物価を基準に算定してるか？」ってのは

ブラックボックスな部分がありますので

本来の自由民主主義国家ですと

それらの統計対象を明らかにしてホームページで

詳細を公表するものですが

日本の場合は違いますから

インフレ率なんかは自分なりに政府統計を信用しないで

妄信しないでかんがえていくことが大事ですよ。

それで「資産形成」といった場合ですが

私はマレーシアや韓国に普段いるからよく分かるんだけど

それはインフレ率を考慮して資産が増えないといけない

わけです。

例えば1億円ある人が

その年資産を300万円増やしましたと。

けど、その国では 政府発表とは違う実質の

インフレ率が4%5%に迫ってましたと。

となるとこの1億300万円に資産が増えたとしても

実際の資産はトントンか少し減ってるわけです。

だからそれ以上の投資、ビジネスのパフォーマンスをあげないと

インフレ率を上回るパフォーマンスあげないと

資産って増えないわけですね。

そんでこれはマレーシアとか韓国とかの経済人には

共有されてる考え方だろうけど

日本でもそういう考え方が必要になると。

前年度で資産は同じとなると

実際は日本のインフレは結構進んでるようにも強く感じますので

その資産で購入できるものは前年度より

小さくなってるわけですね。

例えば、以前は100円で500 MLの

ドリンクを買えたとして

今は100円で350 MLのドリンクしか買えないのならば

資産が100万円の人だと

同じドリンクでも

500万 ML その100万円で飲めたわけだけど

今はその100万円では350万 MLしか飲めないわけでした。

だからインフレだとお金の価値はどんどん下がっていく

わけですね。

通貨ベースで自分の資産を考える場合、

このインフレに対してそれ以上の増え方していないと

マズイ、ということになるわけです。

そうしないとどんどん実質の貧困化は進むと。

私なんかはアジアの好景気のインフレが進んでる国に

普段からいますから

「インフレで通貨ベースの資産が毀損される以上に

稼がないといけない」

という意識は強くあるんだけど

この意識はもう日本では必要になってくるんでしょう。

これから貧困化しないためには

少なくとも資産は年に10%以上は増やしていく必要は

日本人でも出てきてるってことですな。

以前の、私が非正規やっていた、牛丼が250円の時代は

そうではなかったんですが

それこそ資産が100万円の人が翌年も100万円の資産でも

同じような暮らしができたのだけど

当ても「デフレ」といわれましたが

2019年の「デフレ」とはかなり質が違うと。

当時のデフレは本当のデフレでしたから

物価は本当に下がる一方で嬉しい限りで

私みたいな非正規でもなんとか暮らせたけど

今のデフレは「本当にデフレ？」っていうレベルで

物価上昇してるから

そこで資産量をあげていかないと食えなくなってくると。

ちなみに以前は金ゴールドは

グラム4000円台前半で買えましたが

今はもうグラム5000円台が普通になってきてます。

大体5100円くらいだろうか。

そういう意味では 日本円で資産推定する人は多いだろうけど

資産でも「1億円」が富裕層といわれるけど

金とかのゴールドベースに

「金20キロ分の資産」とかそういう考え方が

これから大事ですね。

金はまさに「正貨」ですから

このように通貨が全体的に弱くなってくると

ちゃんと値段が上がってくるわけです。

ただこの「金が正貨」という考え方だと

「金に対して 各国の通貨の購買力が下がってる」

ってだけです。

ちなみに分かりやすく「物価上昇」と私は書いてるけど

本音で思ってるのは

「ただ単純に通貨の購買力が下がってるだけ」

と見てまして

今までおにぎり1個買うために

1円玉を100個出さないといけなかったのが

120個出さないと買えなくなったわけで

通貨の価値がなくなってきただけ、ですよ。

だから・・・「資産保全として金＝ゴールドを買う」

ってのはしつこいようですが私は日本人こそ大事だ、とも
思いました。

ちなみに日本円ベースで見ると確かに物価上昇してるように
見えるけど

ゴールドベースで見ると、物価はそこまで変わっていないものなんですね。

なのでゴールド金ベースでかんがえるという思考形態

「金が正貨だ」という考え方は大事ですね。

よく見ると諭吉なんて紙です。

タバコの火がついてしまっただけ燃えたら無価値です。

これに信用がついて一応購買力を担保してるけども

その円の購買力も 対ドル、対ユーロではそこまで大きく

変化していないけど

「通貨全体」が購買力を低下している事実は

もう認めないと資産形成が難しいですよ。

ちなみに、私ゆうは色々な国にいるから、

この「体感の物価感覚」を持つてる人間だけど

そこで「発見した事実」がありまして、

実はこの 私たちが使ってる通貨の購買力が低下してる

っていう現象は日本だけじゃないです。

マレーシアも、韓国も、台湾もそうでしょうしシンガポールも

そうでしょうし、香港もそうでしょうし

特にアメリカなんかはそれが強いですが
(不動産が高すぎますよね、アメリカ)

実は「世界のほとんどの通貨の購買力が下がってる」

のが現状なんですね。

これは実際に生活していると「インフレって怖い」ってのが

すごい分かるんだけど

マレーシアではつい半年前は200円で食べられたものが

半年後には230円になってたりすることもある。

日本では2013年まではそういう現象はあまり見出せなかったけど

この数年でマレーシアで体験するインフレに近い感じは

生活で感じますよね。

ちなみに韓国でも以前はタクシー初乗りが300円でしたが

今年、380円になりました。

もちろん値上がりしていないものもありますから、

平均的にインフレ率は抑えられるとはいえ、

やはりこんなのを日々体験していると「脅威」なんですよ。

「どんどん持ってる通貨の価値が下がってる」

ってのは生活の中で感じられるわけです。

一方、日本ではデフレが長く続いてきて、物価が下落している

のが長い基調であったけど

どうも他のアジア国のようにどんどん物価は上昇してきてますから

ここでインフレも資産形成で考慮する必要が出てきた

ってことですね。

一応メディアでは「日本はデフレ！日本はデフレ！」って

プロパガンダしてるから

みんな「なんかけど生活苦しくなってるな～」なんだけど

実質はかなり物価上昇してると私は強く感じますんで、

インフレに負けないレベルの資産形成力がこれから

大事ですね。

あとは、日本政府も大変だな、と感ずることがあつて

というのが おそらく日本で生活してる人の大多数が

「なんか」物価が上がつたな〜と近年感ずてるはずなんだけど

ただここで年金なんかは年金額の伸びを

物価の上昇よりも抑える調整

すなわちマクロ経済スライドが加えられたとはいえ、

やはり物価上昇を認めると少々は引き上げないといけない、

そういう圧力はかかりますからね、

やはりインフレは認められないのが本音なんじゃないかな、と。

色々官僚たちもそういう年金支給額をどんどん減らすとかの
整備を整えてから初めてこのインフレを認めだすのではないかなとも
思います。

そこで景気は悪化してるからスタグフレーションなんですけどね、
やはり深刻な問題です。

それで世界的にもこの通貨価値が下がるという

問題は起きてきておりますが

そして日本は数十年それとは無縁に生きてこられました

どうも2019年の日本を体感するに

日本も政府が認める認めないは別として

インフレと戦っていきながら資産形成する時代に

突入していくんだな、というのが日本に旅行にきて分かったこと

でもあります。

ただ、アジア各国と比較して日本の場合は景気が良いというのは

一部の東京の人らの話であるだろうから

そこで全体の実需は小さくなってる感じは強く受けますので

となると「投資しても投資の資本効率が悪い」となります。

ちなみに私は投資家なんで資金をどっかに

あらゆる分野に投じて、インフレ率以上に利益をあげていくのが

仕事でもあるから

色々かんがえるのだけど

まず 経済成長国の特徴ってのは、

「資金投下をテキトーにしてもある程度年利が出る」ってのが

あります。

これはマクロ、大きな部分で経済が成長してるんですから

民間のミクロの企業も利益を得やすいから

投資家も大して フィルターしてなくても、

利益出しやすいんです。

テキトーに資金投下しても儲かってしまう、

経済成長が強い好景気の国だと。

一方・・・日本の場合はというところでも需要が小さいですから

そこで利益出せるのは

一部の優秀な人たちになりますから

すなわちそこを見極める能力は必要ですよ。

例えば経済成長国では100個の投資対象が見つかったら

60個くらいは利益がしっかり出ちゃうとして

一方、日本の場合は不景気ですから、

100個の投資対象のうち、本当に費用対効果で

回収できるのは100個のうち数個だったりすると

思います。

だから「眼力」が相当重要になるのが

日本市場での勝負なのかな、と私は感じます。

それで資産形成するために眼力に自信がある人は

起業や投資で日本で勝負すればいいし、

そうじゃなければ、海外に投資を考えてもいいでしょうし

もしくは金ゴールドなんかで資産を守るってのも大事かも

しれません。

ただ個人的にはあえて 茨の道、すなわち

成長しない国に投資するってのは非合理的なので

やはり成長してる国や金ゴールドに資金割り振るのが

ますます大事じゃないかなとも思いますよね。

だから日本は母国なので愛着はあるけど

投資対象としては・・・ちょっとキツイなというのは

感じますかね。

不景気、および物価上昇で経済効率性がこれから落ちることが

大いに想定できるので。

(といっても統計上は好景気なりが偽装されていくと思う)

まあなので物価上昇は日本にきてまず感じたことですので

すごいかんがえさせられました。

もし「身の回りのものの物価は上がっていない」とかんがえるなら

別に深刻に考える必要もないでしょうが

「なんかこの数年でどんどん物価が上がってる」っていう人なら

生活スタイルとして 実際に物価上昇に攻撃されだしてる

わけですから

そこで**守りとしての攻撃**、資産形成を考えたときなのかも

しれませんね。

そしてじゃあその資産を日本円じゃなくて米ドルとか

ユーロとかで持つといいのか？というところでもなくて

世界の通貨全体で価値が毀損してる現状なので

金ゴールドなり銀シルバーなり、そういう実物資産の

意味を再度考える時期なのかもしれません。

では！

ゆう

追伸・・・ちなみに私が消費行動として

自分がとった消費行動を分析するのだけど

上の寿司屋の話で今まで100円から150円になったもの

これは「本当に好きなメニュー」は150円でも食べる。

けど「1.5倍か〜高くなったな」ってことで

やはり100円据え置きのを結構注文したわけです。

周りの人も同じ。

となると、ここでその安い100円のものに

注文需要が殺到するわけで

そうなる次は 需要が高いから値上げしましょう

となるわけで

その最後の砦の100円のものも値上がりするんだらうと

思います。

今日本では「コスパ」が良い店に沢山人が流れてると

感じますが

ただ「コスパ」が良い店に人は集中してる。

となるとそこで次は需要が高まってお客さん回せない

という店も出てくるから

そこでやっぱり それは健全な需要と供給の法則で

値上がりするわけです。

ということで物価上昇、すなわち日本円の購買力が低下するのは

これからももっと続きそうです。

ただそこでみんながもらえる年金とか給料はそこまで

大きく変化していないので

ここで資産形成のための戦略を考えていく必要が出てくるってことですね。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【FXで稼ぎすぎて3億3000万円もの税金借金を負ったものの、
ついに復活したあの男が登場！】

【この度、追徴課税「3億5000万円」を完済いたしました】

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/38/>

(磯貝さんが「懺悔」して土下座してるLPが新公開)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆